

平成27年度行政評価シート【個表】

平成 27 年 6 月 25 日

評価対象事業		評価者	下水道河川課担当課長 田邊 由洋
都整-33 雨水施設維持管理事業		<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務	主管課 下水道河川課 関連課 総合防災課
総合計画上の位置付け	分野	下水道・河川	施策の方針
			水辺環境の整備・創出・管理

1 事業の目的		2 平成26年度に実施した事業の概要	
対象	市民等	ゲート類等の雨水排水施設について、良好な状態を保持するため、定期点検等を実施した。 雨水調整池のしゅんせつを行った。	
意図	大雨や台風による洪水や溢水から市民等を守るため。		
効果	雨水調整池やゲート類等の雨水排水施設について良好な状態を保持する。		

3 事業費等基礎データ						
人口等のデータ	データ区分	27年度当初予算	データ区分	26年度決算	備考	
	人口	177,243人	人口	177,464人		・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	80,676世帯	世帯数	80,368世帯		
事業の対象者数		事業の対象者数				
運営資源状況	当初予算(千円)	4,583	決算値(千円)	2,098		
	国県支出金		国県支出金			
	地方債		地方債			
	その他		その他			
	一般財源	4,583	一般財源	2,098		
事業経費運営	人員配置数	0.3	人員配置数	0.2		
	人件費(千円)	2,345	人件費(千円)	1,534		
	総事業費(千円)	6,928	総事業費(千円)	3,632		
	市民1人当りの経費(円)	39	市民1人当りの経費(円)	20		
	対象者1人当りの経費(円)		対象者1人当りの経費(円)			

4 評価結果 ※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

平成26年度事業実施にあたっての課題	老朽化した雨水調整池の維持管理を行うには、多大な費用を要するが、財政状況から十分な対応ができていないため、良好な維持管理に支障をきたし、近年の都市型浸水や大雨等の被害を防止できなくなる恐れがある。		
課題解決のために行った平成26年度の取組	雨水調整池維持管理業務の軽微な外構補修等は、作業センターの協力を得て行っている。		<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題 新たな課題	応急的に対応した箇所もあるが、今後、根本的な修繕が必要になる。 平成27年度に策定する「社会基盤施設マネジメント計画」に基づく予防保全型管理を行い、施設の現状把握を含め、長寿命化計画としての補助金を確保しながら、事業を推進する。		
効率性	事業費に削減余地はないか	2. ない	
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない	
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している	
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある	
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある	
有効性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である	
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している	
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
協働	市民等と協働して事業を展開しているか	△.協働未実施	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
			協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	⇒ 見直し <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	⇒ 事業へ統合
予算規模の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	台風や大雨による洪水や溢水から市民等を守るため重要であり、長寿命化計画を策定し、補助金を確保する。
総評	今後の雨水調整池の維持管理は、平成27年度に策定する「社会基盤施設マネジメント計画」に基づく予防保全型管理を行い、事業を推進する。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	ゲート類点検					単位	箇所	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
浸水対策としてゲート類の良好な機能維持が必要なため。	目標値	58.0	58.0	58.0	58.0	58.0	58.0			
	実績値	58.0								
	達成率	100.0%								
指標の内容	雨水調整池のしゅんせつ					単位	箇所	指標の傾向	⇒	備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
浸水対策として雨水調整池のしゅんせつは継続的な対応が必要なため。	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0			
	実績値	1.0								
	達成率	50.0%								
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31			
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

<input type="checkbox"/> 第3期基本計画前期実施計画重点事業	<input type="checkbox"/> 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	---